

のうせい 佐用

農業委員会だより

第 39 号

平成 28 年 2 月 5 日発行

佐用町農業委員会

TEL.82-0667 (農林振興課)

FAX.82-0017

ちくさ刊



南光小学校 3 年生が総合学習の一環として南光ひまわり館を見学しました。児童たちはひまわりの種を選別機にかけるところや、殻の利用方法、ひまわり油を抽出していく工程などを真剣なまなざしで見つめていました。

主な記事から

- ☆ 「南光ひまわり館」にインタビュー
・・・ 2～3
- ☆ 農業委員会からのお知らせ
・・・ 4
- ☆ 編集後記
・・・ 4



種を選別して機械を使ってひまわり油を搾油します



インタビューの様子



ひまわり油などの商品を紹介するひまわり館の皆さん。館内では約10種類の商品が販売されています

械メーカーに「一から指導してもらい、製造してきました。20年が経過し、ようやく安定した上質な油が精製できるようになりました。」

油の製造は種を選別することから始まります。収穫された種には、茎片などが混入している、その選別作業に時間と労力がかかります。種を選別機に3回もかけています。その後、乾燥、加熱、搾油機にかけて油を搾り出し貯蔵します。さらに、遠心分離、洗浄、脱水、ろ過といった工程を経ると、透き通る黄金色の油となります。

製造過程では手間と時間がかかるため、「コストが上がり、結果、油の値段が高くなってしまいます。また、280グラムのひまわり油を1本つくる原材料は花80本、種16万粒も使っています。」

こうしたことから、油の安定供給が難しく、大手の取引先と

ひまわり油 100g に含まれるビタミンE

オリーブ油 9mg

一般的なひまわり油 42mg

南光ひまわり館ひまわり油 88mg



契約する話もありましたが、合意には至りませんでした。しかし、添加物を一切使わない点や健康面でも優れている点など、ひまわり油の特性をPRした販売活動に取り組んでいます。

**ひまわり油の良さを
知ってほしい**

ひまわり油の最大の特徴は、ビタミンEの含有量です。脳の活性化に良いとされるこの成分が、他の食用油にはみられない

◎生産者にインタビュー

天然100%のひまわり油を製造 『南光ひまわり館』

今月号は、町花のひまわりを活用した商品を開発・製造する『南光ひまわり館』を紹介します。

花だけでなく 味でひまわりをPR

真夏の太陽をいっぱいに浴び、毎年多くの観光客の目を楽しませる「ひまわり」。町花であり、町のシンボルです。

南光ひまわり館は、主にひまわりから採れる油を使って、油やドレッシング、カレーなど様々な加工品を製造・販売しています。開館して、約20年。加工品を通じて、味でもひまわりの魅力をPRしてきました。

現在、ひまわりの栽培農家は約60戸。25畝の農地で栽培しています。収穫される種は年間約7トンにも上ります。その種が油などに加工され、販売されています。

手間ひまを 惜しみなく注ぐ

開館当初は、技術もなく手探り状態。抽出をはじめ、機

ほど多く含まれています。そのほかにも、コレステロールがゼロである点や、オレイン酸が豊富な点が挙げられます。

全国に向けた販路の拡大

梅内克敏館長は、今後の目標を、「ひまわり油を中心として、さらに商品を開発し、全国に向けて販路を拡大したい。現在のスタッフは5人程度ですが、受注量が増えれば増員も計画したい」と、力を込めて話してくれました。

農業委員会からのお知らせ

☎TEL 82-0667
information

遊休農地に関する意向調査を実施しています

農業委員会は遊休農地などの解消と利活用促進を目的として、随時農地のパトロールを行っています。

パトロールでは、農地の利用状況を調査しています。主な調査内容は、耕作がされている農地と、『遊休農地』といわれる耕作が行われていない農地の判断です。

農業委員会は遊休農地と判断した農地の所有者または耕作者を対象に、今後の農地に対する意向を調査しています。意向の主な内容は、

- ① 農地中間管理事業を活用する
- ② 集積円滑化団体を活用する
- ③ 貸したい又は売りたい
- ④ 自ら耕作する

としております。この調査は所有者や耕作者の意向を確認するもので、

権利の設定などを強制するものではありません。

町内では順次、状況の調査、意向の確認を行っています。調査票が届きましたら、ご協力ください。

佐用町貸借料情報

平成27年1月から12月までに締結（告示）された貸借の賃借料水準（10a当たり）は、次のとおりとなっております。貸借と使用貸借

地域	平均額（円）	最高額（円）	最低額（円）	データ数
佐用	4,200	5,000	2,500	26
上月	3,600	5,000	2,400	9
南光	3,900	7,500	3,000	18
三日月	5,700	7,000	5,000	34
計	4,400	—	—	101

地域	参考（告示件数） 計（件）	内訳	
		賃借料なし	賃借料あり
佐用	196	169	27
上月	170	159	11
南光	207	179	28
三日月	114	79	35
計	687	586	101



は、586件が賃借料なしの使用貸借、101件が賃借料ありの貸借となっております。

▽データ数は、集計に用いた筆数です。▽標準的な水準を算出するため、区分ごとに全賃借料データの平均値±（平均値×70%）を超えるものを除いています。▽金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。▽（参考）佐用町平均の額は、各区分の集計に用いた全賃借料データの平均です。

担当エリアの変更

長田政俊委員のご逝去に伴い、高見重嘉委員の担当エリアが次のとおり変更になりましたので、お知らせします。

※変更後の追加地区

家内、櫛田、小赤松、大酒

◆農業委員会総会は
原則として、毎月20日です

許可申請締切日

◆農地に関する許可申請の締め切りは、毎月末です。3月の委員会分については、2月29日①が締切日です。

編集後記

11月号で取材した真盛の薬楽園は、薬草の収穫がほぼ予想通りでした。得た収益で今年は温泉旅行、来年は周囲への規模拡大を計画中。そのうち、海外旅行の土産話を聞くことになりそうです。

南光ひまわり館は、製造にこだわり、より自然で、より安全なひまわり油を目指しています。そこには、パンフレットに書ききれない思いが詰まっていると感じました。地元産の品物をもう一度見直し、応援していきたいですね。

編集委員 小原孝文

編集委員会

委員長 祐保俊彦
副委員長 腰前正好
委員 福田範康
委員 小原孝文
委員 高見重嘉
委員 秋田洋三
委員 森林茂

